



交通安全だより

第84号 平成26年2月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>

交 通
安 全

セーフティさっぽろ

事故に遭わないように、交通ルールを守り、冬の路面状況にも注意しようね！！



冬期間の踏切事故を防ぐために、踏切に近づいたら路面状況に応じて**スピードを落とし、確実に一旦停止**しましょう。



ブラックアイスバーン、轍のある路面や見えにくい**凸凹な道路**では、横滑りやスピン等、思わぬ事故に繋がる危険要素がたくさんあります。冬道の危険を再認識し、**スピードダウン**で安全運転を心掛けましょう。

ドライバーの皆さん！ 冬道は滑りやすいので「急」のつく運転操作は行わないのが基本です

★安全運転のポイント★

NO!!急発進

アクセルの踏み込みはゆっくり、タイヤの空転は禁物！動き出しても**急がず徐々に加速**すること。

NO!!急ハンドル

カーブはゆっくりとカーブの手前で十分に減速、特に下りカーブはエンジンブレーキを上手に活用する。

NO!!急ブレーキ

ブレーキはソフトに！冬道は通常より制動距離が長くなるために、**車間距離を長めにとる**。(速結路は乾燥路に比べて**8倍の停止距離が必要**)
ABSを過信せず、エンジンブレーキとソフトブレーキでゆっくり減速を。

冬道の自転車利用は控えましょう！！



ここに注意



吹雪の中での運転は、相手に自分の存在を知らせることが大切です。

まずは**ライト**をつけ、前方の車が急に止まることもあり、**車間距離**をしっかりとって**スピードダウン**で運転しましょう。



～疲労感や、運転に危険を感じたら～
吹雪の中の運転は緊張の連続です。
疲れたり、危ないと思ったら**道の駅**や**ガソリンスタンド**など**安全な場所**で**休憩**をとりましょう。

歩行者の皆さん！注意してください



現在、除雪された雪は路肩や歩道に積みあげられ、雪山がたくさんできています。場所によっては雪山が人の背丈を超えるため、歩行者の存在は運転者側から発見されにくく、大変危険です。

駐車場前や路地を通行する際は、**雪山の陰から出てくる車両**等がないか、よく安全を確かめましょう。

また交差点では、周りの状況に目を配り、**足もとばかりに気をとられない**ようにしましょう。



平成26年度「交通安全市民総ぐるみ運動」の日程をお知らせします！



春の交通安全市民総ぐるみ運動
4月6日（日）～4月15日（火）

夏の交通安全市民総ぐるみ運動
7月11日（金）～7月20日（日）

秋の交通安全市民総ぐるみ運動
9月21日（日）～9月30日（火）

冬の交通安全市民総ぐるみ運動
11月11日（火）～11月20日（木）



一期別運動の視点—

- 春：新入学児童・園児や活動期に入る自転車利用者の事故防止
- 夏：観光や夏型レジャー等に伴う事故防止・自動二輪車の事故防止
- 秋：夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止
- 冬：凍結路面でのスリップ事故防止



後部座席のシートベルトを着用しましょう！